

社福 のだ

Nodacity Council Of Social Welfare

ホームページ <http://www.nodasyakyo.or.jp>



No. 131

令和5年3月1日発行

編集・発行

社会福祉法人野田市社会福祉協議会
千葉県野田市鶴奉5番地の1

TEL 04-7124-3939
FAX 04-7124-8883

主な内容>>②エンディングノート配布、会費納入状況、斎場売店の案内 ③イベント報告、貸出案内、ファミサポ提供会員募集 ④まちがいがし、寄せられた善意

募金



スカウト連協のみなさんによる街頭募金

12月の1か月間「歳末たすけあい運動」を実施したところ、市民のみならずまからの温かいご協力をいただき、ありがとうございます。厳しい経済状況の中、歳末たすけあい募金の総額は、296万3千699円となりました。(令和5年1月末日現在) あらためて、お礼申し上げます。

お寄せいただいた募金は、準要保護世帯などの支援を必要とする方々(201世帯・562人)に「歳末見舞」として、街の活性化にもつながるよう市内共通商品券(NOX)を配布した他、70歳以上のひとり

歳末たすけあい募金



赤い羽根共同募金
歳末たすけあい募金

協力ありがとうございました

配分



心も身体もリフレッシュ!

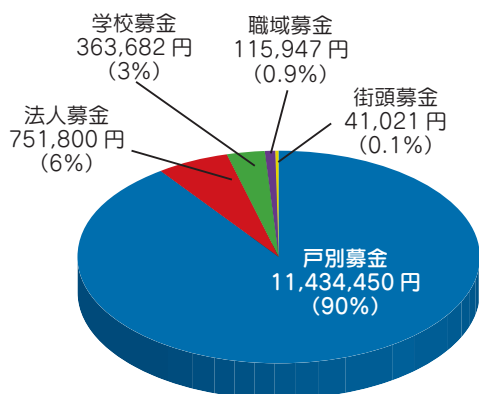
訪問理美容サービス

また、特別養護老人ホーム入所者に対する「訪問理美容サービス事業」も継続しており、明るい年越しを迎えていただけるよう、合計11施設、654人(男148人・女506人)に実施しました。

平成18年度から開始した訪問理美容サービス事業は、毎年ニーズも高く、目に見える事業として定着しています。

暮らしで要介護1以上の方へエアコン・クリーニングサービスを合計7世帯に行いました。

赤い羽根共同募金



10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が展開されています。「共同募金」は、民間社会福祉の資金として、30%が県内の民間社会福祉施設等の整備に、70%が社会福祉協議会に配分され、地区社会福祉協議会の活動や福祉団体の育成、ボランティア団体への支援などの事業に活かされます。

自治会をはじめ、各団体、事業所、学校、市民のみなさまのご協力により、赤い羽根共同募金の総額は、千270万6千900円です。(令和5年1月末日現在)

赤い羽根共同募金



この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて、発行しています(再生紙使用)



エンディングノートをどう活用ください

社会福祉協議会では「もしもの時の意思決定を支援するため、エンディングノートの無料配布を実施しています。」

◇エンディングノートとは

エンディングノートは、あなたに万が一のことがあったときに、伝えたいことや、残された人にとって必要なことをまとめておくためのものです。また、自分のこれまでに振り返り、これから先の人生を考えるためのものでもあります。あなたや、あなたの家族、周囲の人の助けとなる1冊です。
※この事業は、赤い羽根共同募金の助成を受け、実施します

〔対象となる方〕

市内在住の方（代理受領可）

〔料金〕 無料。1人1冊まで

〔配布場所〕

- ① 社会福祉協議会事務局（鶴奉5-1）
- ② 社会福祉協議会関宿出張所（古布内1944-2）

※窓口で配布します

〔配布時間〕

8時30分から17時15分まで

〔その他〕

（土・日・祝日・年末年始を除く）

配布する際に、簡単なアンケートにご協力いただきます

あなたの思いを書き留めておくために



あなたの思いを書き留めておくために

書き方講座も開催します

エンディングノートの書き方や、活用方法をお伝えするために「エンディングノート書き方講座」を開催します。

〔日時〕 4月8日（土）

10時から11時まで

〔会場〕 総合福祉館第3会議室（野田市鶴奉5-1）

〔参加費〕 無料

〔定員〕 20名（先着順）

〔申込方法〕

3月3日（金）より電話による申込。定員になり次第、受付終了

※ 新型コロナウイルス感染症の予防のため、1回あたりの定員を制限して実施します

※ 感染の状況によっては講座の開催を中止させていただく場合があります

問合せ・申込み

成年後見支援センター ☎ 7124-3939

◆令和4年度会費納入状況

令和5年1月末現在の会員数は、一般会員3万720世帯、特別会員43世帯、法人会員56社という状況です。また、会費の納入総額は、千573万5千177円です。会費は、その一部を地区社会福祉協議会の活動費として還元するなど、地域福祉活動を効果的に展開するための貴重な財源として活かされています。納入いただいた会費のうち、一般会費の300円を超えた金額及び特別会費の40%を令和4年度の地区社会福祉協議会の活動費として還元します。

あなたの会費で地域福祉が支えられています

一般会費500円	地区社協還元金200円	お住まいの地域の福祉活動へ ※主な使いみち ・サロン活動 ・友愛訪問等
	市社協事業費300円	市内全域の福祉活動へ ※主な使いみち ・ボランティアセンターの運営 ・成年後見支援センターの運営 ・生活福祉資金貸付事業等

社会福祉協議会では、障がいのある方の社会参加促進と市民の利便性の確保を目的に、野田市斎場内で斎場売店「セレ・ショップやすらぎ」を運営しています。現在は、3名の障がいのある方が就労に向けて、日々チャレンジをしており、お客様のご用命ひとつひとつが、障がいのある方一人ひとりの貴重な社会参加への支援となっております。1人でも多くの市民のみなさまにご利用いただくことが福祉の輪を広げることにつながります。ぜひ、「セレ・ショップやすらぎ」をご利用ください。

斎場売店

「セレ・ショップやすらぎ」



飲み物、軽食、お菓子、仏具を取り扱っています

〔問合せ〕
斎場売店直通
☎ 7122-4017

令和4年12月11日(日)に「のだ市民活動ふれあいフェスティバル2022」を開催しました。

今回は「第21回市民ふれあいハートまつり」「福祉のまちづくりフェスティバル」「第5回市民活動元気アップふえすた」の3つのイベントを同時に開催し、市内のボランティアグループ、NPO団体、地区社会福祉協議会などの市民活動団体が、展示・実演・体験、販売や舞台発表を通してそれぞれの活動を紹介しました。

東日本大震災をきっかけに、企業等による社会貢献活動(CSR活動)がこれまで以上に注目されています。私たちの身近でも永年続いている活動をご紹介します。市内のパチンコ店が加盟する野田遊技場組合(伊藤司組合長)では、「少しでも地域に貢献できれば」と、平成15年から毎年、市内障がい者施設利用者の方へクリスマスプレゼントの寄贈が続けられています。今年度は、市内13か所の福祉施設等へ寄贈されました。



障がい者施設へクリスマスプレゼント

～野田遊技場組合の取り組み～



たくさんのプレゼントを受け取った方のありがとうメッセージ

また、毎年利用者さんが喜ぶようにと、プレゼントも工夫していただいています。地域福祉は、社会全体で課題解決に向けて取り組んでいく必要があります。企業との協力も不可欠です。今後とも協力お願いいたします。

初めての同時開催！

「のだ 市民活動ふれあいフェスティバル 2022」

なお、ポスター展には市内小・中学校の児童・生徒から114点の作品が寄せられました。このうち15点が優秀作品として選出され、開会式で表彰を行いました。また、すべての作品を中央公民館講堂に展示しました。



手話コーラスで開会

貸出案内

◇車いすの貸出

〔対象〕 高齢者・障がい者(児)及び一時的なけがなどにより必要な方

〔利用料〕 無料(貸出期間中の故障は自己負担)

〔貸出期間〕 原則1か月(更新可)



貸出状況はお問合せを

◇福祉車両の貸出

〔対象〕 車いすを利用して移動する方及びその家族

〔利用料〕 無料(燃料は自己負担)

〔貸出車両〕

①「たんぼぼ号」(軽自動車)

②「ゆうあい号」(ワンボックス車)

〔定員〕 3名(車いす1台)

〔定員〕 5名(車いす2台)



運転手は利用される方で確保をお願いします

ファミリー・サポート・センターは、子育てのお手伝いをして欲しい人(利用会員)としたい人(提供会員)、両方を兼ねる人(両方会員)との会員組織による地域の相互援助活動です。野田市から委託を受け、社会福祉協議会が運営しています。安心して援助活動ができるよう、アドバイザーが、会員間の連絡調整や活動等のコーディネートを行っています。次代を担う子どもたちを地域の方で支援する「ファミリー・サポート・センター」を支えていただいている提供会員を募集しています。

ファミリー・サポート・センター 提供会員募集

支援内容の多くは、保育所、学童保育所、習い事の送迎や預かりといった、短時間の活動です。コロナ禍ではありますが、できる時にできる範囲で子育ての応援をしていただける方(提供会員)または両方会員として活躍してみませんか。



まちがいさがし

～7つの間違いを見つけよう～

【応募方法】 郵便はがきに切取った絵柄を貼って、7つの間違いを赤色の○で囲み、必要事項（①氏名〈フリガナ〉、②住所、③電話番号、④年齢、⑤性別、⑥「社福のだ」の感想を明記のうえ、ご応募ください。



キリトリ

正解者の中から、抽選で5名の方に粗品をプレゼントします。

ご応募いただいた方の個人情報は、他の目的で使用する一切ありません。

【応募締切】 3月31日（金）※応募上の注意：間違いの箇所がはっきりと分かるよう赤色の○で囲んでください

【応募先】 〒278-0003 野田市鶴奉5-1 野田市社会福祉協議会

寄せられた善意

市民のみなさまから心のこもった温かい寄付が寄せられました。みなさまのご厚意に厚くお礼申し上げます。

【金 品】

- 山縣医院 山縣仁様 10,000円
- 野田遊技場組合様 50,000円
- 千葉県トラック協会野田支部 支部長戸邊寛様 50,771円
- ウレマスカークラブ 野田（UMC）一同様 13,638円
- 大久保富男様 10,000円
- 故 石塚勝也様 1,000,000円
- 匿名（5件） 14,619円

【物 品】

- 鈴木美千男様 車いす（中古）1台
- 匿名（9件） おむつ216点、パッド313点、衣類等201点

【福祉施設へ指定寄付】

- （株）日本総合開発様 お菓子13,409円相当
- 野田遊技場組合様 クリア用菓子詰合せ435点（令和5年1月末日現在）

不要になった入れ歯回収します

入れ歯や虫歯治療で削った歯の上部にかぶせる「クラウン」などには、金、銀、パラジウムといったレアメタル（希少金属）が使われており、これをリサイクルする活動です。

【収集方法】

熱湯または洗浄剤で消毒し、ビニール袋に入れて、野田市社会福祉協議会事務局または関宿出張所（やすらぎの郷）にある回収ボックスまでご持参ください。

【使いみち】

業者に送り、換金したお金の一部が（財）日本ユニセフ協会と社会福祉協議会に寄付され、地域福祉活動の資金として役立てられます。

※金属が使われていない入れ歯は回収の対象となりません



1人で悩まずに、心配ごと相談へ

家族や生活のこと、仕事や学校のこと、どこに相談すればよいかわからない悩みや不安をお持ちの方、気軽にご相談ください。

経験豊富な民生委員が相談に応じます。

【日 時】 毎週火曜日・第1金曜日

13時から16時まで

【場 所】 総合福祉会館相談室

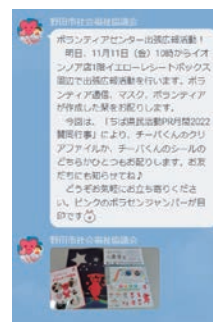
【連絡先】 野田市社会福祉協議会

☎7124-3939



LINE開設しました

野田市社会福祉協議会の公式LINEを開設しました。イベントやボランティアの情報を中心に発信中です。QRコードから簡単に友だち登録ができますので、ぜひご活用ください！



SNSでタイムリーな情報を発信

ホームページ～情報を配信～



イベント情報ははこちら

twitter



facebook



instagram

